

不当労働行為救済申立書

平成 年 月 日

〇〇県労働委員会
会長〇〇〇〇 殿

〇〇ユニオン X
執行委員長 〇〇 〇〇 印

労働組合法第7条第〇、〇号に該当する不当労働行為があったので、労働委員会規則第32条の規定により下記のとおり申し立てます。

記

申立人

主たる事務所の所在地 (〒〇〇〇〇-〇〇〇〇)
〇〇県〇〇市〇〇町〇〇丁目〇〇番地
名 称 〇〇ユニオン X
代表者職氏名 執行委員長 〇〇〇〇
T E L (〇〇〇)□□□-△△△△
F A X (〇〇〇)□□□-△△△△

被申立人

所在地 (〒〇〇〇〇-〇〇〇〇)
〇〇県〇〇市〇〇町〇〇丁目〇〇番地
名 称 Y 株式会社
代表者職氏名 代表取締役社長 〇〇〇〇
T E L (〇〇〇)□□□-△△△△
F A X (〇〇〇)□□□-△△△△

第1 請求する救済内容

被申立人は、〇〇に対する平成〇年〇月〇日付解雇を撤回し、同人を原職に復帰させなければならない。

第2 不当労働行為を構成する具体的事実

- 1 当事者
.....
- 2
.....

以上